

Taiheiの家づくりに欠かせない

トップレベル^{※1}の断熱材ネオマフォーム

断熱性能を表す熱伝導率^{※2}は、トップクラスの $\lambda=0.020W/(m\cdot K)$ を誇ります。
経年劣化が極めて少なく、長期間、高い断熱性能を維持することができます。

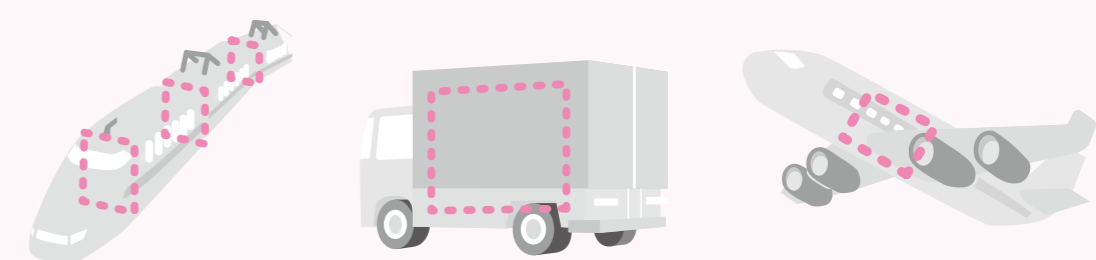
0.020



NEOMA.FOAM

※1 JIS A 9521 建築用断熱材に定められている断熱材での比較
※2 値が小さいほど熱を伝えにくく、断熱性能が高いことを表す。

ネオマフォームの採用事例



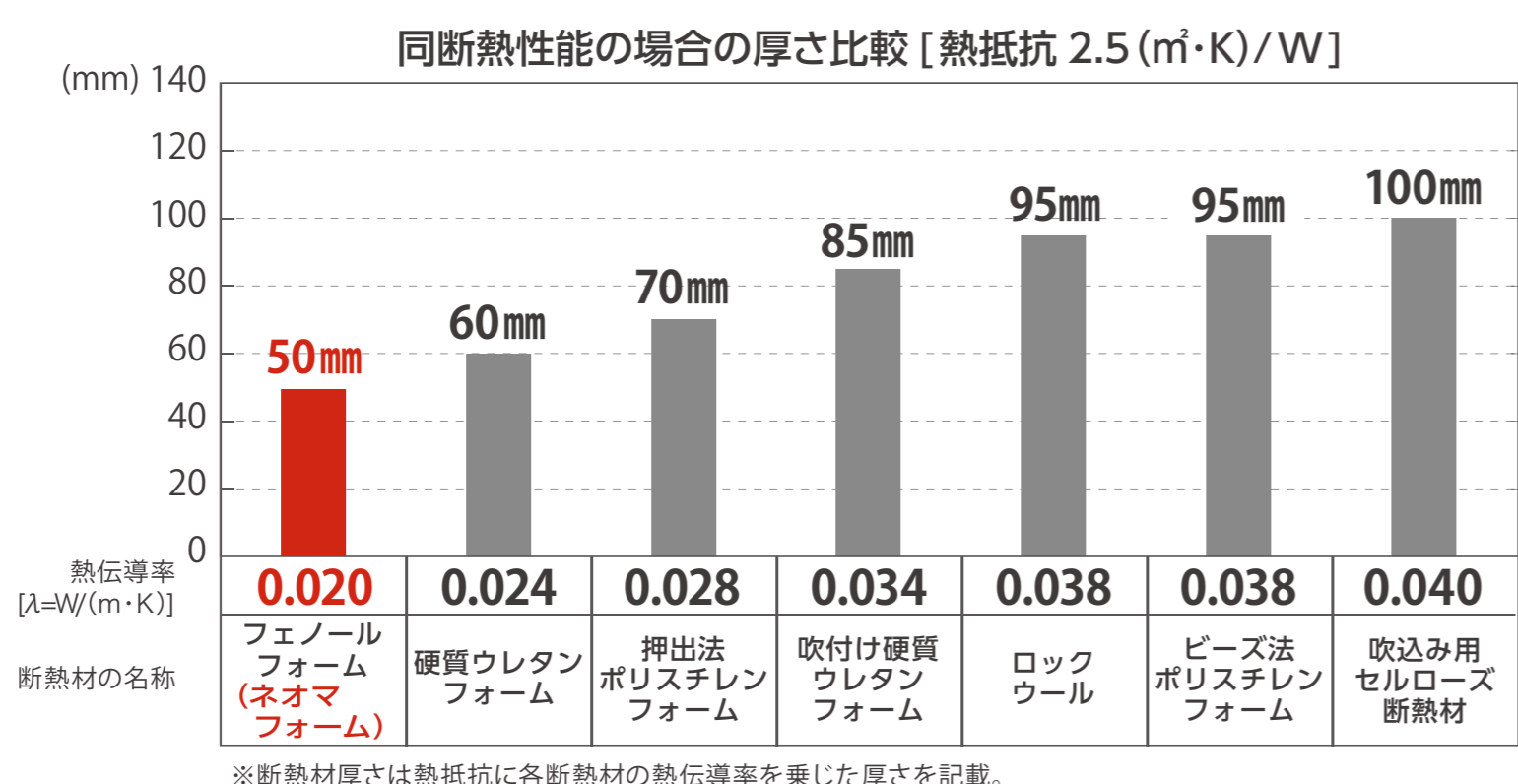
新幹線内装にも トラックボディにも ギャレー(旅客機用厨房設備)にも

2000年の製品化以来、その性能が高く評価され、住宅以外にも様々な分野で採用されているネオマフォーム。生活に身近なところでも活躍している断熱材です。

ネオマフォーム基本性能

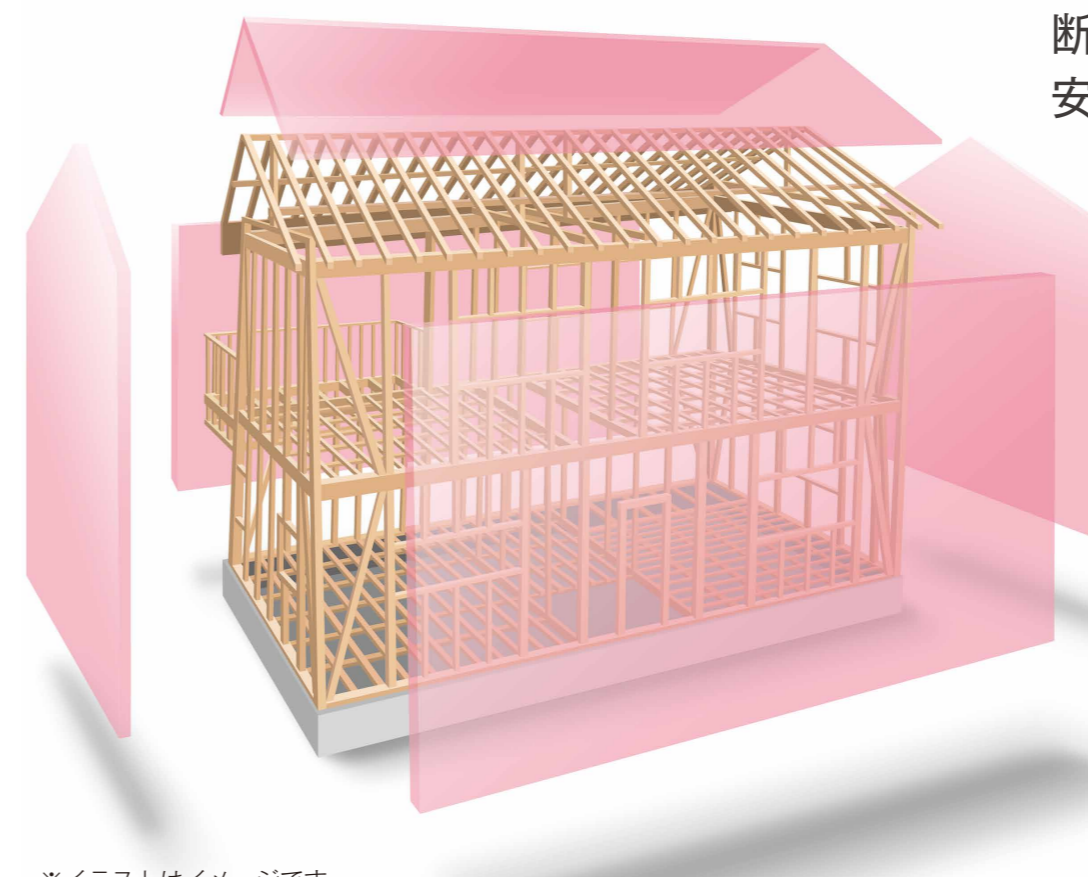
高い断熱性

ネオマフォームの熱伝導率は $\lambda=0.020W/(m\cdot K)$ 。
数ある断熱材の中でも、トップクラス[※]の性能です。※ JIS A 9521 建築用断熱材に定められている断熱材での比較



ネオマフォームで柱もつつみこむ。外張り断熱のメリット

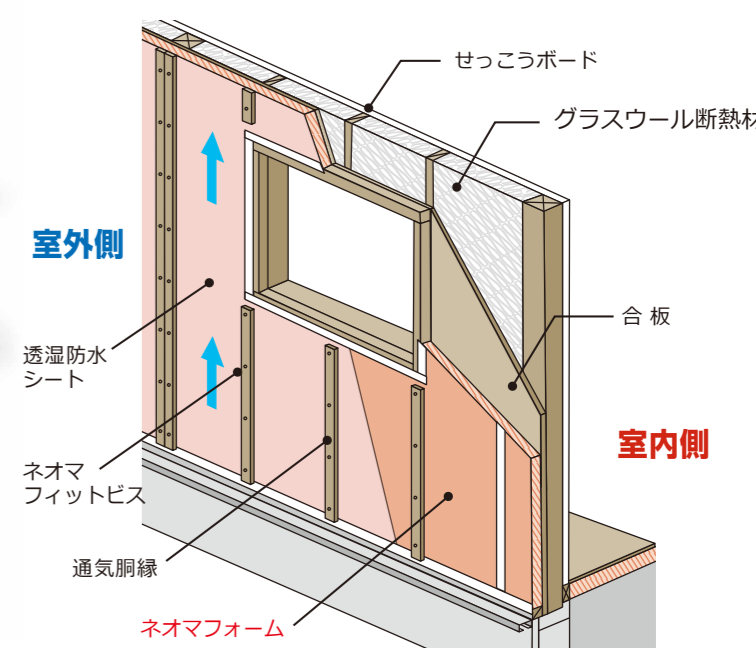
断熱材が、柱の外側にあるため、断熱材が切れ間なく連続し、安定した高い断熱性が実現できます。



※イラストはイメージです

付加断熱工法

外張り+充填のダブル断熱でより快適な空間に!



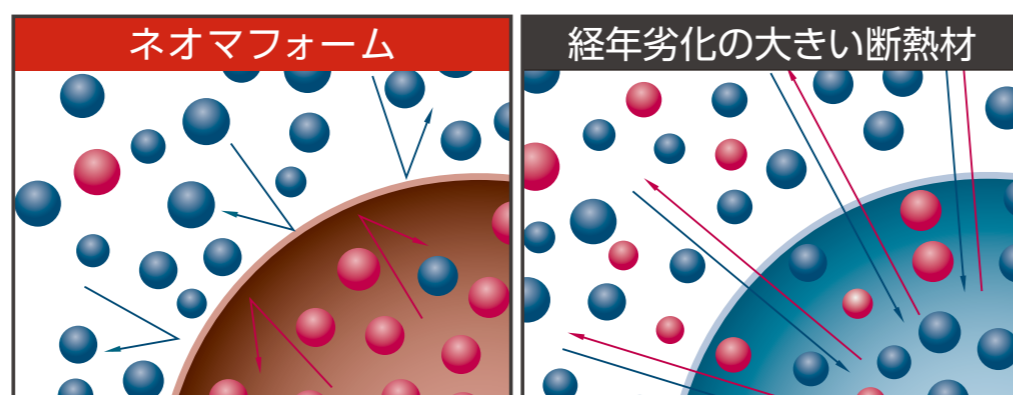
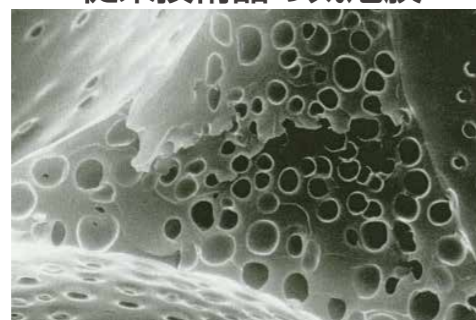
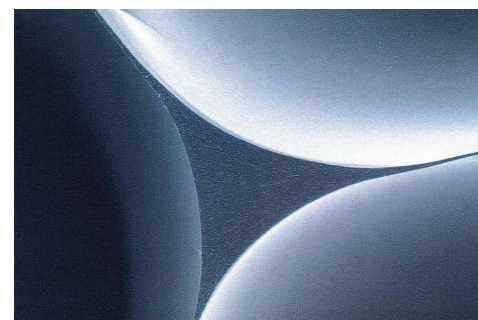
長期断熱性能

経年劣化が極めて少ないネオマフォーム。秘密は気泡膜のガスバリアです。

空気と気泡内の発泡ガスの置換イメージ図

「ネオマフォーム」の気泡膜

従来技術品の気泡膜



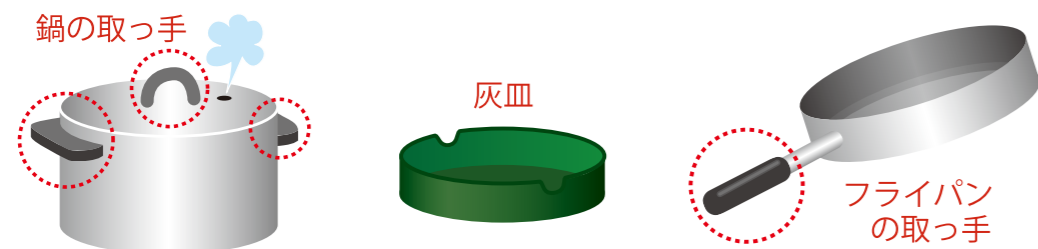
ガスバリア性の高い気泡膜により、発泡ガスを長期間保持できる。

時間が経つと、空気と発泡ガスが置換され断熱性能が低下する。

安全性

ネオマフォームは熱に強いプラスチック「フェノール樹脂」を発泡させてできています。シックハウスにも安心です。(F☆☆☆☆、4VOC基準適合)

【フェノール樹脂とは】
フェノール樹脂は熱に強く、熱で硬化する特徴があります。そのためフライパンの取っ手、プラスチック灰皿、自動車の部品など、高い耐熱性、難燃性が求められる箇所に幅広く用いられています。



燃焼性比較実験 (着火40秒後)



フォームは、炎を当てても炭化するだけで、燃え上がることはありません。燃焼時の発生ガスが少なく安心です。

環境性能

高性能断熱材として、業界初のノンフロン発泡を実現しました。

グリーン購入法 適合商品



「省エネ大賞」「オゾン層保護・地球温暖化防止大賞」「全国発明賞」「GSC賞 環境大臣賞」など数々の賞を受賞しています。

<外張り断熱工法>
躯体の内部が空洞となるため、配管・配線の施工が容易。

外張り断熱は壁面全体の温度がほぼ一定!

サーモグラフィ (外張り)

断熱材
配管
コンセントボックス

ネオマフォーム 50mm
サイディング 18mm

<旭川市 2003年2月初旬 撮影>

<充填断熱工法>
壁体内の筋違い・コンセント・配管などが障害となり、きっちりした施工が困難

サーモグラフィ (充填)

断熱材
配管
コンセントボックス

繊維系断熱材 100mm
サイディング 18mm

<旭川市 2003年2月初旬 撮影>